

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2039年6月24日まで（2021年4月6日設定）	
運用方針	外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建ての投資信託証券（クラスC・JPY・アキュムレーション）への投資を通じて、主として日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。外国投資法人の投資信託証券への投資は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベイリー・ギフォード・インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）	ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド・クラスC・JPY・アキュムレーションおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド・クラスC・JPY・アキュムレーション	日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、予想提示された金額の分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、決算日にかけて基準価額が急激に変動し、予想提示された分配金額が分配対象額を超える場合等には、当該分配金額としないことや分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド （予想分配金提示型）

愛称：ポジティブ・チェンジ



第16期（決算日：2022年7月25日）

第17期（決算日：2022年8月25日）

第18期（決算日：2022年9月26日）

第19期（決算日：2022年10月25日）

第20期（決算日：2022年11月25日）

第21期（決算日：2022年12月26日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）」は、去る12月26日に第21期の決算を行いましたので、法令に基づいて第16期～第21期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

■運用のポイント

ベイリー・ギフォードでは1世紀以上にわたって長期的視点での投資を行っており、その中で何度も世界的な危機局面を経験しています。この中で、危機時においても長期的視点を持ち、反射的な投資行動は避けるべきであるということを守り、これは当ファンドにおいても生かされています。

当作成期の運用においては、景気後退懸念や米国長期金利の上昇などを受け、下落する銘柄もありましたが、当ファンドでは長期的には株価はファンダメンタルズに従うと考えており、長期的な業績拡大が期待でき、社会に好ましいインパクトをもたらすことが期待できる銘柄については保有を継続しています。

また、インパクト分析の強化や継続的な投資先企業との対話を通じて、持続可能な社会の実現に向けたポジティブな影響を与えることを引き続き目指しています。

■ポートフォリオ概況

主な新規組入銘柄

当作成期において、新規組入銘柄はございませんでした。

主な全売却銘柄

「BERKELEY LIGHTS INC」は、同社の高い技術力は評価できるものの、業績面や経営面での課題

が台頭してきたことから、全売却しました。

「BEYOND MEAT INC」は、植物由来の原材料を使用した代替肉製品に対する長期的な投資機会は存在すると考えているものの、粗利率の低下や市場シェアの低下といった成長鈍化が見られたことから、全売却しました。

「ALIBABA GROUP HOLDING LTD」は、今後中国経済の発展を支える重要な存在であり続けると見られるものの、中国政府の規制や監視、競争の激化、創業者の退任等、様々な要因によってポジティブな変化をもたらす機会が当初想定していたよりも減少したと判断し、全売却しました。

■ポジティブ・チェンジ戦略が創出したインパクト（2021年12月末時点）

◎ASML HOLDING NV（平等な社会・教育の実現）

同社の製造する露光装置（リソグラフィー）は半導体製造において重要なプロセスを担います。同社のリソグラフィーはより短い波長の光を使用することで、より細かい半導体設計を可能とし、トランジスタのサイズを小さくすることを可能にしています。同社の製品は、エネルギー効率の良い半導体製造や、より小型で高性能な電子機器の製造に役立っており、誰もが情報やサービス等にアクセスできるような社会基盤の構築に貢献することを期待しています。

同社は2021年に309のリソグラフィーシステムを

販売しており、この内 42が極端紫外線（EUV）リソグラフィシステムです。EUVは、従来より短い波長の光を使用する技術で、同社は世界で唯一のEUVメーカーです。

◎TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC
（平等な社会・教育の実現）

同社は継続的な投資で半導体の高性能化と低コスト化を実現しています。これはインターネットへのアクセスの低価格化の他、エネルギー効率の向上や、医療の進歩への貢献といったインパクトをもたらしており、誰もが情報やサービス等にアクセスできるような社会基盤の構築に貢献することを期待しています。

同社は2021年に、12インチウエハー換算で1,420万枚を出荷しています。

■エンゲージメント（2021年12月末時点）

◎ASML HOLDING NV（平等な社会・教育の実現）

長年に亘って同社のCEOを務めているピーター・ウェニンク氏とのビデオ会議を実施しました。私たちは、半導体製造装置メーカーである同社が昨年の状況にどのように対処したか、新型コロナウイルスによる事業への影響、そしてこの経験から得られる明るい兆しについて議論しました。また、後継者育成計画や、ウェニンク氏が今後10年間とそれ以降の事業及び技術の見通しについて抱いている確信についても話し合いました。

◎TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC
（平等な社会・教育の実現）

同社の半導体製造事業への理解を深めるために、投資家向け広報部門との会談を実施しました。長期的な成長を牽引する要因、同社が投資の優先順位をどのように決めているか、価格設定へのアプローチ、競争環境の変化等、様々なテーマについて話し合いました。また当ファンドは、同社が今後10年間で地理的な事業領域の拡大を計画している主な理由が、地政学的要因、台湾への依存度を引き下げたいという意向、及びグローバルな人材を引き付けることにあると学びました。対話を通して、同社による投資、価格設定、顧客との協力への長期的なアプローチは非常に明確でした。



ベイリー・ギフォード&カンパニー
パートナー（共同経営者）インベストメントマネージャー
ケイト・フォックス

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配)	税 込 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率				
(設定日) 2021年4月6日	円 10,000	円 —	% —	14,631	% —	% —	% —	% —	百万円 4,726
1期(2021年4月26日)	10,049	100	1.5	14,739	0.7	—	—	102.4	8,797
2期(2021年5月25日)	9,561	0	△ 4.9	14,909	1.2	—	—	99.6	11,431
3期(2021年6月25日)	10,459	100	10.4	15,484	3.9	—	—	99.2	14,550
4期(2021年7月26日)	10,866	100	4.8	15,644	1.0	—	—	98.9	18,161
5期(2021年8月25日)	11,229	200	5.2	15,702	0.4	—	—	97.7	21,673
6期(2021年9月27日)	11,165	200	1.2	15,775	0.5	—	—	99.2	27,362
7期(2021年10月25日)	10,980	100	△ 0.8	16,467	4.4	—	—	98.9	33,437
8期(2021年11月25日)	10,261	100	△ 5.6	16,912	2.7	—	—	98.9	38,038
9期(2021年12月27日)	9,960	0	△ 2.9	16,762	△0.9	—	—	97.6	41,622
10期(2022年1月25日)	8,457	0	△15.1	15,779	△5.9	—	—	97.2	35,636
11期(2022年2月25日)	7,540	0	△10.8	15,456	△2.0	—	—	98.2	32,159
12期(2022年3月25日)	9,030	0	19.8	16,988	9.9	—	—	98.5	38,562
13期(2022年4月25日)	9,008	0	△ 0.2	16,973	△0.1	—	—	97.4	38,103
14期(2022年5月25日)	7,514	0	△16.6	15,616	△8.0	—	—	98.6	31,352
15期(2022年6月27日)	7,643	0	1.7	16,363	4.8	—	—	98.9	31,434
16期(2022年7月25日)	8,272	0	8.2	16,621	1.6	—	—	98.6	33,694
17期(2022年8月25日)	8,263	0	△ 0.1	17,207	3.5	—	—	97.3	33,442
18期(2022年9月26日)	7,783	0	△ 5.8	16,146	△6.2	—	—	97.1	31,155
19期(2022年10月25日)	8,099	0	4.1	16,986	5.2	—	—	98.4	31,914
20期(2022年11月25日)	8,772	0	8.3	17,234	1.5	—	—	98.8	33,545
21期(2022年12月26日)	8,155	0	△ 7.0	16,029	△7.0	—	—	98.4	30,509

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI オールカントリー・ワールド インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式で構成されています。同指数に対する著作権およびその他の財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		(参 考 指 数) MSCI オールカンントリー・ワールド インデックス (配 当 込 み 、 円 ベー ス)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第16期	(期首) 2022年6月27日	円 7,643	% —	% 16,363	% —	% —	% —	% 98.9
	6月末	7,662	0.2	16,317	△0.3	—	—	98.6
	(期末) 2022年7月25日	8,272	8.2	16,621	1.6	—	—	98.6
第17期	(期首) 2022年7月25日	8,272	—	16,621	—	—	—	98.6
	7月末	8,077	△2.4	16,779	0.9	—	—	98.8
	(期末) 2022年8月25日	8,263	△0.1	17,207	3.5	—	—	97.3
第18期	(期首) 2022年8月25日	8,263	—	17,207	—	—	—	97.3
	8月末	8,235	△0.3	16,982	△1.3	—	—	98.5
	(期末) 2022年9月26日	7,783	△5.8	16,146	△6.2	—	—	97.1
第19期	(期首) 2022年9月26日	7,783	—	16,146	—	—	—	97.1
	9月末	7,793	0.1	16,019	△0.8	—	—	98.5
	(期末) 2022年10月25日	8,099	4.1	16,986	5.2	—	—	98.4
第20期	(期首) 2022年10月25日	8,099	—	16,986	—	—	—	98.4
	10月末	8,344	3.0	17,262	1.6	—	—	98.8
	(期末) 2022年11月25日	8,772	8.3	17,234	1.5	—	—	98.8
第21期	(期首) 2022年11月25日	8,772	—	17,234	—	—	—	98.8
	11月末	8,614	△1.8	17,000	△1.4	—	—	98.7
	(期末) 2022年12月26日	8,155	△7.0	16,029	△7.0	—	—	98.4

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

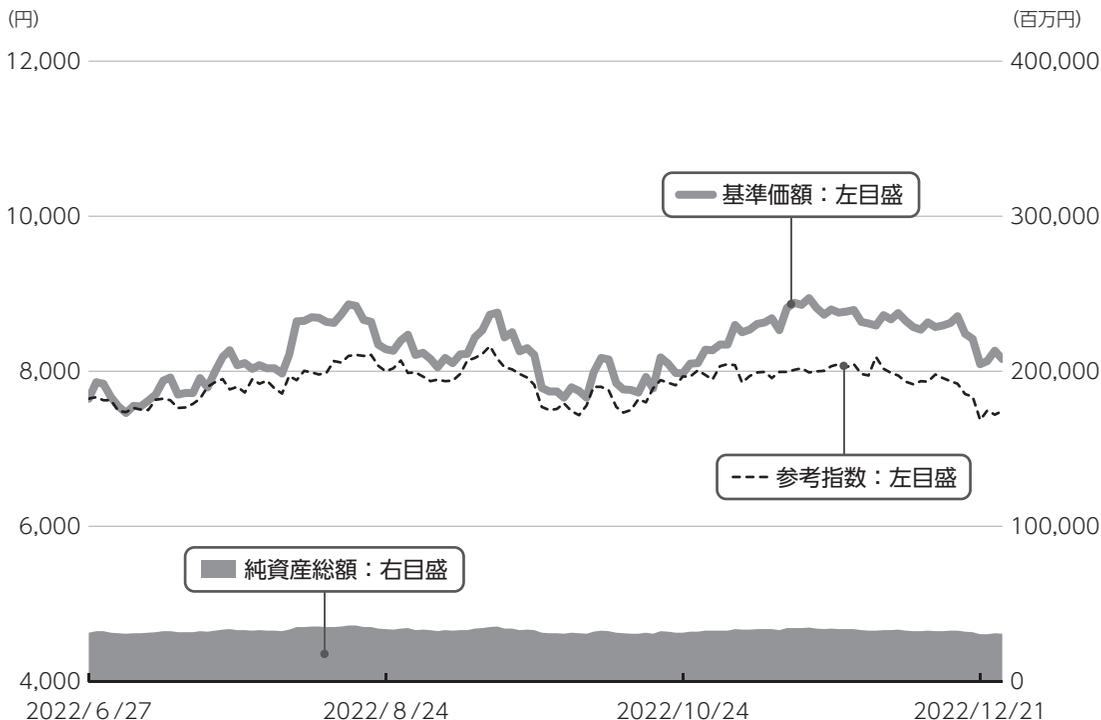
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第16期～第21期：2022年6月28日～2022年12月26日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第16期首	7,643円
第21期末	8,155円
既払分配金	0円
騰落率	6.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ6.7%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

糖尿病患者の生活の質を向上させ、長期的に健康をもたらすことを期待して保有していた医療機器メーカーの「DEXCOM INC」は、市場予想を上回る決算を発表したことなどにより株価が上昇したことがプラスに寄与しました。

下落要因

内燃機関に比べ環境にやさしい電気自動車の安定的な生産拡大に加え、電気自動車や太陽光パネル、エネルギー貯蔵システム等の普及を通じた、気候変動の課題解決への貢献を期待して保有していた電気自動車の製造・販売などを手がける「TESLA INC」は、イーロン・マスク最高経営責任者（CEO）のツイッター買取とそれに伴う混乱や同社製品の需要減速を巡る懸念などにより、株価が下落したことがマイナスに影響しました。

第16期～第21期：2022年6月28日～2022年12月26日

投資環境について

▶ 株式市況

グローバル株式市況は上昇しました。

当作成期首から2022年8月前半にかけては、米国のインフレ率の上昇が一服したとの見方が高まったことなどをを受けて上昇したものの、9月に公表された8月の米消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回って上昇したことや、9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）において積極的な利上げ姿勢が示されたことなどから、景気の先行き懸念が強まり、10月前半にかけて下落しました。

10月後半以降は、堅調な企業決算が発表されたことや、11月に公表された10月の米CPIの上昇率が市場予想を下回り、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げペースの鈍化期待が高まったことなどから上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルやユーロは対円で下落しました。

当作成期首に比べ、米ドルやユーロは対円で下落しました。対円で上昇する局面もあったものの当作成期末にかけて下落し、作成期を通じてみると下落しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.062%となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）

外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建ての投資信託証券（クラスC・JPY・アキュムレーション）への投資を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンドの投

資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド・クラスC・JPY・アキュムレーション

日本を含む世界各国（新興国を含みま

す。)の株式等(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とし、個別企業に対する独自の調査に基づき、好ましい社会的インパクトをもたらす事業によって、長期の視点から成長が期待される企業の株式等に厳選して投資を行いました。

当作成期の主な新規組入および全売却銘柄は以下の通りです。

主な新規組入銘柄

当作成期において、新規組入銘柄はございませんでした。

主な全売却銘柄

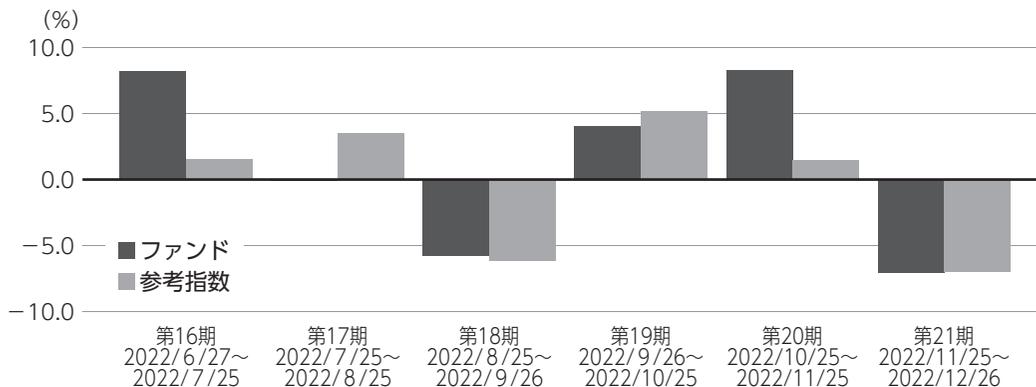
バイオテクノロジー企業の「BERKELEY LIGHTS INC」や植物性代替肉などを手がける「BEYOND MEAT INC」、中国のインターネット関連企業大手の「ALIBABA GROUP HOLDING LTD」を全売却しました。

- ▶ マネー・マーケット・マザーファンド
コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

第16期～第21期：2022/6/28～2022/12/26

当投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCI オールカンントリー・ワールド インデックス（配当込み、円ベース）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、予想提示された金額の分配をめざします。この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第16期 2022年6月28日～ 2022年7月25日	第17期 2022年7月26日～ 2022年8月25日	第18期 2022年8月26日～ 2022年9月26日	第19期 2022年9月27日～ 2022年10月25日	第20期 2022年10月26日～ 2022年11月25日	第21期 2022年11月26日～ 2022年12月26日
当期分配金 （対基準価額比率）	－ （－％）	－ （－％）	－ （－％）	－ （－％）	－ （－％）	－ （－％）
当期の収益	－	－	－	－	－	－
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	897	897	897	897	897	897

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）

外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建ての投資信託証券（クラスC・JPY・アキュムレーション）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資を行います。

▶ ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドークラスC・JPY・アキュムレーション

引き続き、主として日本を含む世界各国の株式等に投資を行います。

ポートフォリオの構築に際しては、個別企業に対する独自の調査に基づき、好ましい社会的インパクトをもたらす事業によって、長期の視点から成長が期待される企業の株式等に厳選して投資を行う方針です。

ウクライナ情勢やインフレ長期化などによる世界経済への影響、景気後退懸念などから、不安定な相場展開が続く可能性

がありますが、短期的な株価の変動は長期的な成長が期待される企業へ割安な価格で投資する機会を生むと考えています。引き続き、「平等な社会・教育の実現」、「環境・資源の保護」、「医療・生活の質向上」、「貧困層の課題解決」の4つのインパクト・テーマの実現に貢献する事業によって、長期の視点から成長が期待される企業への投資を行う方針です。

また、銘柄の選定に際しては、社会的課題への取り組みや企業の競争力等について徹底的な調査・分析を行う「ファンダメンタルズ分析」と、専門チームが社会や環境への影響度を分析する「インパクト分析」の2つの分析を実施して、ポートフォリオを構築します。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2022年6月28日～2022年12月26日

1 万口当たりの費用明細

項目	第16期～第21期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	60	0.730	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(32)	(0.384)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(27)	(0.329)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	60	0.732	

作成期中の平均基準価額は、8,267円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

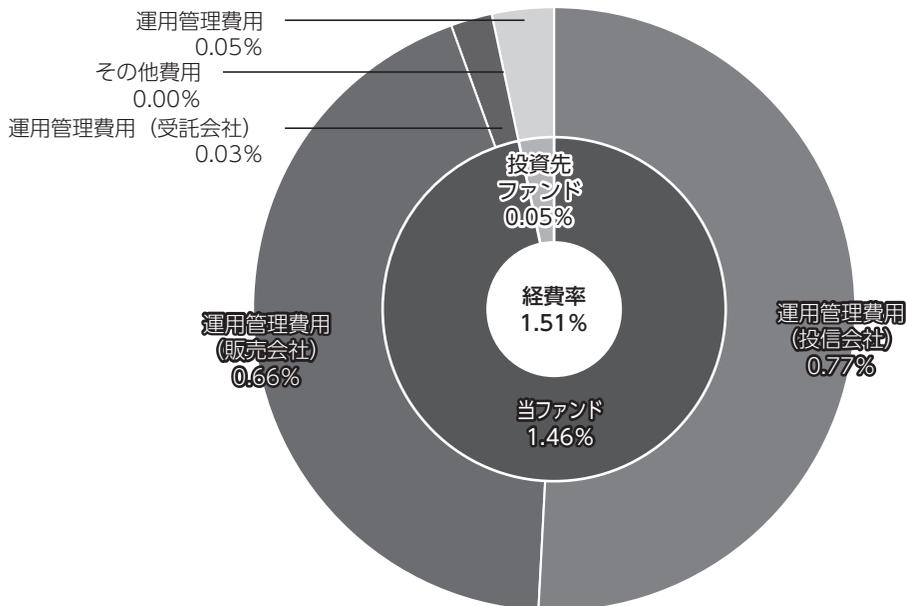
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）は1.51%**です。



経費率 (①+②)	(%)	1.51
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.46
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.05

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、前記には含まれておりません。

○売買及び取引の状況

(2022年6月28日～2022年12月26日)

投資信託証券

銘柄		第16期～第21期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド-クラスC・JPY・アキュムレーション	千口 304	千円 632,350	千口 1,857	千円 4,117,440

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年6月28日～2022年12月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年12月26日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第15期末	第21期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
	ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド-クラスC・JPY・アキュムレーション	15,455	13,902	30,018,100	98.4
	合計	15,455	13,902	30,018,100	98.4

(注) 比率はベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第15期末	第21期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
	マネー・マーケット・マザーファンド	9	9	9

○投資信託財産の構成

(2022年12月26日現在)

項 目	第21期末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 30,018,100	% 98.3
マネー・マーケット・マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	531,826	1.7
投資信託財産総額	30,549,935	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第16期末	第17期末	第18期末	第19期末	第20期末	第21期末
	2022年7月25日現在	2022年8月25日現在	2022年9月26日現在	2022年10月25日現在	2022年11月25日現在	2022年12月26日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	33,854,685,843	33,520,565,603	31,247,774,670	31,964,968,851	33,820,755,722	30,549,935,759
コール・ローン等	378,022,125	990,290,200	993,487,798	374,523,719	683,978,178	531,825,057
投資証券(評価額)	33,219,893,718	32,530,265,403	30,254,276,872	31,403,975,132	33,136,767,545	30,018,100,703
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	10,000	10,000	10,000	10,000	9,999	9,999
未収入金	256,760,000	—	—	186,460,000	—	—
(B) 負債	160,647,443	77,650,293	92,205,130	50,138,691	275,649,484	40,382,738
未払解約金	124,921,741	34,939,795	49,174,852	13,610,802	234,066,019	—
未払信託報酬	35,645,198	42,613,181	42,931,444	36,444,930	41,488,236	40,290,762
未払利息	112	1,207	2,005	764	1,655	1,106
その他未払費用	80,392	96,110	96,829	82,195	93,574	90,870
(C) 純資産総額(A-B)	33,694,038,400	33,442,915,310	31,155,569,540	31,914,830,160	33,545,106,238	30,509,553,021
元本	40,734,855,027	40,474,539,364	40,029,714,415	39,403,935,005	38,240,184,078	37,411,123,522
次期繰越損益金	△ 7,040,816,627	△ 7,031,624,054	△ 8,874,144,875	△ 7,489,104,845	△ 4,695,077,840	△ 6,901,570,501
(D) 受益権総口数	40,734,855,027口	40,474,539,364口	40,029,714,415口	39,403,935,005口	38,240,184,078口	37,411,123,522口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,272円	8,263円	7,783円	8,099円	8,772円	8,155円

○損益の状況

項 目	第16期	第17期	第18期	第19期	第20期	第21期
	2022年6月28日～ 2022年7月25日	2022年7月26日～ 2022年8月25日	2022年8月26日～ 2022年9月26日	2022年9月27日～ 2022年10月25日	2022年10月26日～ 2022年11月25日	2022年11月26日～ 2022年12月26日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 4,516	△ 6,260	△ 26,676	△ 27,067	△ 30,235	△ 35,002
受取利息	237	-	-	133	-	-
支払利息	△ 4,753	△ 6,260	△ 26,676	△ 27,200	△ 30,235	△ 35,002
(B) 有価証券売買損益	2,594,822,274	4,869,665	△ 1,879,171,463	1,282,839,143	2,612,213,550	△ 2,267,296,225
売買益	2,606,189,642	16,755,326	7,227,812	1,293,761,066	2,676,368,249	18,929,343
売買損	△ 11,367,368	△ 11,885,661	△ 1,886,399,275	△ 10,921,923	△ 64,154,699	△ 2,286,225,568
(C) 信託報酬等	△ 35,725,590	△ 42,709,291	△ 43,028,273	△ 36,527,125	△ 41,581,810	△ 40,381,632
(D) 当期繰越損益 (A+B+C)	2,559,092,168	△ 37,845,886	△ 1,922,226,412	1,246,284,951	2,570,601,505	△ 2,307,712,859
(E) 前期繰越損益	△ 11,203,263,803	△ 8,567,128,250	△ 8,436,194,026	△ 10,152,857,307	△ 8,633,206,739	△ 5,925,774,946
(F) 追加信託差損益金	1,603,355,008	1,573,350,082	1,484,275,563	1,417,467,511	1,367,527,394	1,331,917,304
(配当等相当額)	(2,741,484,053)	(2,726,269,946)	(2,704,119,665)	(2,665,587,499)	(2,587,871,576)	(2,532,515,766)
(売買損益相当額)	(△ 1,138,129,045)	(△ 1,152,919,864)	(△ 1,219,844,102)	(△ 1,248,119,988)	(△ 1,220,344,182)	(△ 1,200,598,462)
(G) 計 (D+E+F)	△ 7,040,816,627	△ 7,031,624,054	△ 8,874,144,875	△ 7,489,104,845	△ 4,695,077,840	△ 6,901,570,501
(H) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金 (G+H)	△ 7,040,816,627	△ 7,031,624,054	△ 8,874,144,875	△ 7,489,104,845	△ 4,695,077,840	△ 6,901,570,501
追加信託差損益金	1,603,355,008	1,573,350,082	1,484,275,563	1,417,467,511	1,367,527,394	1,331,917,304
(配当等相当額)	(2,741,484,053)	(2,726,269,946)	(2,704,119,665)	(2,665,587,499)	(2,587,871,576)	(2,532,515,766)
(売買損益相当額)	(△ 1,138,129,045)	(△ 1,152,919,864)	(△ 1,219,844,102)	(△ 1,248,119,988)	(△ 1,220,344,182)	(△ 1,200,598,462)
分配準備積立金	914,087,240	905,940,207	888,170,870	870,545,093	843,825,823	824,781,052
繰越損益金	△ 9,558,258,875	△ 9,510,914,343	△ 11,246,591,308	△ 9,777,117,449	△ 6,906,431,057	△ 9,058,268,857

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 41,127,033,394円
 作成期中追加設定元本額 794,463,974円
 作成期中一部解約元本額 4,510,373,846円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8155円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,901,570,501円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2022年6月28日～ 2022年7月25日	2022年7月26日～ 2022年8月25日	2022年8月26日～ 2022年9月26日	2022年9月27日～ 2022年10月25日	2022年10月26日～ 2022年11月25日	2022年11月26日～ 2022年12月26日
費用控除後の配当等収益額	-円	-円	-円	-円	-円	-円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円	-円	-円	-円	-円	-円
収益調整金額	2,741,484,053円	2,726,269,946円	2,704,119,665円	2,665,587,499円	2,587,871,576円	2,532,515,766円
分配準備積立金額	914,087,240円	905,940,207円	888,170,870円	870,545,093円	843,825,823円	824,781,052円
当ファンドの分配対象収益額	3,655,571,293円	3,632,210,153円	3,592,290,535円	3,536,132,592円	3,431,697,399円	3,357,296,818円
1万口当たり収益分配対象額	897円	897円	897円	897円	897円	897円
1万口当たり分配金額	-円	-円	-円	-円	-円	-円
収益分配金金額	-円	-円	-円	-円	-円	-円

* 三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

<参考> 投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドークラスC・JPY・アキュムレーション
運用方針	日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）のうち、持続可能であらゆる人々を受容する世界の実現に向け、好ましい社会的インパクトをもたらす製品、サービスの提供や、かかる事業活動を公正かつ誠実に実施する企業の株式等への投資を行い、長期的な信託財産の成長をめざします。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一の発行体が発行する株式等への投資比率は、原則として純資産総額の10%以内とします。 ・ 新興国の株式等への投資額は、合計して純資産総額の50%以内とします。 ・ ロシアの金融商品取引所に上場されている株式等へは投資を行いません。ただし、先進国の金融商品取引所に上場されているロシアの株式等は投資対象とします。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として分配を行わない方針です。

運用計算書、純資産変動計算書、投資明細表はANNUAL REPORT AND AUDITED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED 30 SEPTEMBER 2021版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、シェアクラス分けされたものがないため、ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドで掲載しています。

(1) 運用計算書

ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド

(2020年10月1日～2021年9月30日)

	ベイリー・ギフォード・ ワールドワイド・ ポジティブ・チェンジ・ ファンド
	米ドル
収益：	
投資収益	8,180,447
銀行受取利息	—
その他収益	2,134
損益を通じて公正価値で測定する金融資産及び金融負債に係る損益（純額）	286,127,841
投資（損）益合計	294,310,422
費用：	
運用受託報酬	(1,641,795)
事務処理手数料	(1,666,373)
監査報酬	(15,588)
法務及び専門家報酬	(84,043)
事務管理手数料	(494,482)
預託手数料	(514,473)
ディレクター報酬及び費用	(8,268)
その他費用	(25,109)
運用費用合計	(4,450,131)
費用清算	—
純費用	(4,450,131)
分配	—
金融費用	(129)
純損益	289,860,162
源泉徴収税	(1,743,837)
純資産の純増加（減少）額	288,116,325

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド

(2020年10月1日～2021年9月30日)

	ベイリー・ギフォード・ ワールドワイド・ ポジティブ・チェンジ・ ファンド
	米ドル
純資産期首	225,347,177
投資信託証券の純発行額	2,434,574,117
分配再投資	—
投資信託証券の純償還額	(115,881,276)
純増減額	2,318,692,841
純資産の純増加（減少）額	288,116,325
純資産期末	2,832,156,343

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資明細表 (STATEMENT OF INVESTMENTS)
**ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド
(2021年9月30日現在)**

銘柄	残高	時価 (USD)	対純資産比率 (%)
Equities			
Belgium - 3.62% (30 September 2020: 3.21%) Umicore SA	1,737,528	102,513,838	3.62
Brazil - 5.39% (30 September 2020: 4.11%) MercadoLibre Inc	91,967	152,810,528	5.39
Canada - 3.43% (30 September 2020: 2.66%) AbCellera Biologics Inc Shopify Inc Class A	948,703 58,623	18,419,069 78,899,230	0.65 2.78
China - 1.43% (30 September 2020: 2.19%) Alibaba Group Holding Ltd	2,212,312	40,409,017	1.43
Denmark - 7.64% (30 September 2020: 8.01%) Chr Hansen Holding A/S Novozymes A/S Class B Orsted A/S	687,280 806,300 759,624	57,608,066 56,441,944 102,354,081	2.04 1.99 3.61
Germany - 1.77% (30 September 2020: 1.92%) Sartorius AG	78,424	50,056,078	1.77
India - 3.12% (30 September 2020: 0.00%) Housing Development Finance Corp Ltd	2,380,108	88,288,253	3.12
Indonesia - 2.34% (30 September 2020: 1.80%) Bank Rakyat Indonesia Persero Tbk PT	245,903,005	66,232,740	2.34
Japan - 3.26% (30 September 2020: 6.02%) M3 Inc	1,292,400	92,473,448	3.26
Kenya - 0.71% (30 September 2020: 0.67%) Safaricom PLC	52,510,100	20,017,991	0.71
Netherlands - 7.92% (30 September 2020: 5.00%) ASML Holding NV	290,882	224,348,064	7.92
South Africa - 1.82% (30 September 2020: 1.90%) Discovery Ltd	5,768,516	51,506,578	1.82
Sweden - 3.40% (30 September 2020: 2.99%) Nibe Industrier AB Class B	7,594,165	96,229,860	3.40
Taiwan - 6.25% (30 September 2020: 5.92%) Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	8,495,000	177,001,400	6.25
United Kingdom - 0.82% (30 September 2020: 0.81%) FDM Group Holdings PLC	1,338,567	23,133,856	0.82
United States - 45.30% (30 September 2020: 46.51%) 10X Genomics Inc Class A ABIOMED Inc Anylam Pharmaceuticals Inc Berkeley Lights Inc Beyond Meat Inc Coursera Inc Deere & Co Dexcom Inc Ecolab Inc Illumina Inc Moderna Inc Peloton Interactive Inc Class A Teladoc Health Inc	464,807 196,048 405,132 552,074 400,902 1,522,432 293,222 268,190 251,460 276,318 666,504 375,996 400,057	67,868,794 64,551,745 71,876,494 10,751,641 42,629,914 47,081,210 102,925,320 146,239,984 53,496,858 113,749,068 252,551,696 32,096,898 50,367,176	2.40 2.28 2.54 0.38 1.50 1.66 3.63 5.16 1.89 4.02 8.92 1.13 1.78

銘柄	残高	時価 (USD)	対純資産比率 (%)
Equities (continued)			
United States - 45.30% (30 September 2020: 46.51%) (continued)			
Tesla Inc	181,580	141,843,941	5.01
Xylem Inc	664,172	84,857,935	3.00
Total Equities		2,781,632,715	98.22
Financial Equity Assets at Fair Value through Profit or Loss		2,781,632,715	98.22
Financial Equity Liabilities at Fair Value through Profit or Loss		-	-
Total Financial Assets at Fair Value through Profit or Loss		2,781,632,715	98.22
Total Financial Liabilities at Fair Value through Profit or Loss		-	-
Other Net Assets		50,523,628	1.78
Net Assets Attributable to Holders of Redeemable Participating Shares		2,832,156,343	100.00
Analysis of Total Assets (Unaudited)			Total Assets %
Transferable securities admitted to an official stock exchange listing		2,781,632,715	96.79
Transferable securities dealt in on another regulated market		-	0.00
Transferable securities other than those admitted to an official stock exchange listing or dealt in on another regulated market		-	0.00
Financial derivative instruments		-	0.00
Other assets		92,333,142	3.21
Total Assets		2,873,965,857	100.00

マネー・マーケット・マザーファンド

《第36期》決算日2022年11月21日

[計算期間：2022年5月21日～2022年11月21日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月21日に第36期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第36期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
32期(2020年11月20日)	円 10,182	% 0.0	% —	% —	百万円 1,133
33期(2021年5月20日)	10,182	0.0	—	—	1,245
34期(2021年11月22日)	10,182	0.0	—	—	1,637
35期(2022年5月20日)	10,182	0.0	—	—	2,897
36期(2022年11月21日)	10,181	△0.0	—	—	2,660

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	債券率
(期首) 2022年5月20日	円 10,182	% —	% —	% —	% —
5月末	10,182	0.0	—	—	—
6月末	10,182	0.0	—	—	—
7月末	10,182	0.0	—	—	—
8月末	10,182	0.0	—	—	—
9月末	10,182	0.0	—	—	—
10月末	10,182	0.0	—	—	—
(期末) 2022年11月21日	10,181	△0.0	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

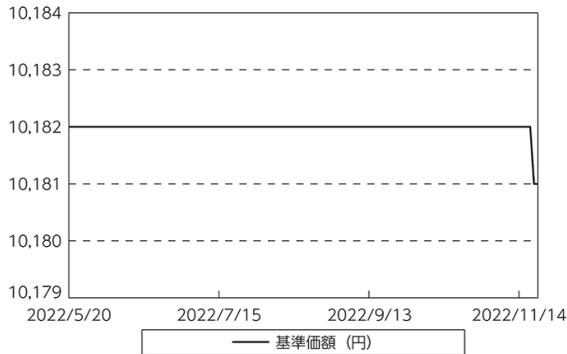
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べて0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.072%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

- ・今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年5月21日～2022年11月21日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年5月21日～2022年11月21日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 283,299,750	千円 283,499,756

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月21日～2022年11月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年11月21日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期	末
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,199,999	% 82.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2022年11月21日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 2,199,999	% 82.7
コール・ローン等、その他	460,725	17.3
投資信託財産総額	2,660,724	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年11月21日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	2,660,724,177
コール・ローン等	460,724,244
その他有価証券(評価額)	2,199,999,933
(B) 負債	1,146
未払解約金	68
未払利息	1,078
(C) 純資産総額(A-B)	2,660,723,031
元本	2,613,319,906
次期繰越損益金	47,403,125
(D) 受益権総口数	2,613,319,906口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,181円

＜注記事項＞

- ①期首元本額 2,845,789,751円
 期中追加設定元本額 1,894,698,772円
 期中一部解約元本額 2,127,168,617円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0181円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	1,569,488,380円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	523,697,712円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	71,490,321円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	61,998,360円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	51,826,756円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	43,878,184円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	13,122,469円
ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,874,414円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	7,489,236円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	6,895,341円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	6,887,212円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	6,675,966円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,990,990円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	5,548,198円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	5,541,524円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	5,484,593円
三菱UFJ/ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,411,821円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	5,038,306円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	4,489,124円

○損益の状況 (2022年5月21日～2022年11月21日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 112,556
受取利息	6,409
支払利息	△ 118,965
(B) 当期損益金(A)	△ 112,556
(C) 前期繰越損益金	51,746,903
(D) 追加信託差損益金	34,483,023
(E) 解約差損益金	△38,714,245
(F) 計(B+C+D+E)	47,403,125
次期繰越損益金(F)	47,403,125

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	4,433,586円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	4,289,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	2,895,129円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	2,711,846円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	2,515,903円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,210,674円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	2,178,993円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	2,119,621円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,007,890円
バリュエーション・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	1,628,929円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	1,453,944円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	1,355,194円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	1,339,040円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,149,232円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,074,934円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,020,693円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,016,827円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	870,254円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	669,935円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	629,892円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	511,609円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	416,840円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	368,276円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	217,015円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	208,430円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	177,761円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	175,974円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	169,198円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	138,420円

PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	125,118円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ /マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	97,104円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	89,287円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	74,308円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	50,114円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	20,635円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	11,006円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,795円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	10,787円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
合計	2,613,319,906円